



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,211	28.0	60	51.2	83	26.5	88	66.5
24年3月期第3四半期	6,416	△9.6	40	—	65	—	53	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 91百万円 (67.5%) 24年3月期第3四半期 54百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1.93	—
24年3月期第3四半期	1.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,666	3,156	47.3
24年3月期	5,624	3,111	55.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,156百万円 24年3月期 3,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	27.4	95	137.5	108	41.6	100	94.4	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	49,280,697 株	24年3月期	49,280,697 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,382,651 株	24年3月期	3,379,951 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	45,899,073 株	24年3月期3Q	45,909,860 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し頭の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績頭は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機や中国の景気減速などによって輸出が振るわない一方、東日本大震災後の復興需要が見られたものの、電力料金の値上げや消費税増税の動きにより内需も減速感が強まるなど、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当衣料業界におきましては、お客様の低価格志向や同業各社の値下げなどによりデフレ状況が続き、厳しい経営環境となっておりますが、衣料品の消費に影響を及ぼす天候は10月以降気温が低下し冬物衣料の販売は順調にスタートできました。

このような事業環境のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間は、当社の連結子会社であるHMリテーリング株式会社（以下「HMリテーリング」）が、当社の親会社である株式会社ヤマノホールディングスより、平成24年4月1日付で和装小売事業を譲受けました。これにより売上高及び売上総利益は増加いたしました。また、貸倒引当金戻入額を特別利益に計上した結果、売上高82億11百万円（前年同期比28.0%増）、営業利益は60百万円（前年同期比51.2%増）、経常利益は83百万円（前年同期比26.5%増）、四半期純利益は88百万円（前年同期比66.5%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

和装事業は、平成24年4月1日付でHMリテーリング株式会社において和装小売事業を譲受け、当社との取引が連結上消去されたことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は12億68百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益は42百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

寝装事業は、マットレスを中心としたウレタン製品の売上げが伸びず売上高は減少しましたが、経費の削減によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は7億57百万円（前年同期比18.5%減）、営業利益は28百万円（前年同期比23.4%増）となりました。

洋装事業は、量販店統合の影響を受けて子会社の売上高が減少しましたが、事業所の統合によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は29億29百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は86百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

宝飾・バッグ事業は、高級品への購買意欲が減退し売上高が減少しましたが、経費の削減によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は99百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益は9百万円（前年同期比66.3%増）となりました。

意匠燃糸事業は、中国市場の燃糸需要が大きく落ち込んだことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は9億12百万円（前年同期比12.8%減）、営業利益28百万円（前年同期比20.7%減）となりました。

和装小売事業は、店頭販売強化が好調に推移した結果、売上高は22億44百万円、営業利益は35百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、66億66百万円（前連結会計年度末比18.5%増）となりました。これは主に営業譲受に伴い、のれん、商品及び製品、敷金及び保証金が増加したことによるものです。一方、負債は35億9百万円（前連結会計年度末比39.7%増）となりました。これは主に営業譲受に伴い、支払手形、買掛金及び未払金が増加したことによるものです。純資産は31億56百万円（前連結会計年度末比1.5%増）となりました。これは主に当期純利益の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

我が国経済は、12月からは金融緩和の拡大への期待による円高の服感や株価の上昇傾向等明るい兆しがありますが、消費税増税など不安定要素も多く、先行きの不透明な状況が続くものと思われれます。このような経済環境の中ではありますが、当社グループは、事業構造改革による黒字の基盤作りを終え、和装小売事業を営業譲受により新設したことから大幅な増収を見込んでおり、安定的な利益確保を目指してまいります。

このような状況を踏まえ、連結業績予想につきましては平成24年11月7日公表いたしました平成25年3月期第2四半期決算短信、通期業績の予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	563,864	902,220
受取手形及び売掛金	2,001,413	2,057,595
商品及び製品	1,340,016	1,771,154
仕掛品	25,312	16,428
原材料及び貯蔵品	61,464	80,207
短期貸付金	125,332	25,874
前渡金	1,039	2,335
前払費用	36,196	50,613
未収入金	18,804	109,355
預け金	16,901	13,055
その他	3,907	23,585
貸倒引当金	△70,120	△64,844
流動資産合計	4,124,134	4,987,581
固定資産		
有形固定資産	348,081	354,616
無形固定資産		
のれん	68,214	368,764
その他	28,713	43,074
無形固定資産合計	96,928	411,838
投資その他の資産		
投資有価証券	66,136	84,258
長期貸付金	678,219	259,125
破産更生債権等	391,891	160,913
長期前払費用	45,616	42,533
敷金及び保証金	115,105	365,151
その他	177,539	184,413
貸倒引当金	△419,522	△184,157
投資その他の資産合計	1,054,986	912,239
固定資産合計	1,499,996	1,678,694
資産合計	5,624,130	6,666,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,927,967	2,502,623
短期借入金	143,000	134,000
1年内返済予定の長期借入金	46,560	20,160
未払法人税等	24,893	37,843
未払消費税等	28,298	25,371
賞与引当金	11,050	13,961
返品調整引当金	20,714	12,855
未払金	125,548	221,340
その他	93,820	434,328
流動負債合計	2,421,851	3,402,484
固定負債		
長期借入金	31,840	15,520
長期未払金	56,856	47,152
繰延税金負債	2,315	3,510
資産除去債務	—	23,965
その他	—	17,021
固定負債合計	91,011	107,170
負債合計	2,512,862	3,509,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,044,258	1,086,950
自己株式	△188,159	△188,284
株主資本合計	3,104,821	3,147,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,153	10,912
為替換算調整勘定	△1,707	△1,680
その他の包括利益累計額合計	6,446	9,232
純資産合計	3,111,267	3,156,621
負債純資産合計	5,624,130	6,666,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,416,568	8,211,901
売上原価	4,317,060	4,798,590
売上総利益	2,099,507	3,413,311
販売費及び一般管理費	2,059,314	3,352,530
営業利益	40,193	60,780
営業外収益		
受取利息	11,524	6,254
受取配当金	1,514	2,675
受取賃貸料	7,181	7,490
その他	12,677	14,304
営業外収益合計	32,898	30,725
営業外費用		
支払利息	4,109	4,170
為替差損	31	—
その他	3,029	3,926
営業外費用合計	7,169	8,097
経常利益	65,921	83,409
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13,028	61,105
固定資産売却益	196	135
その他	—	209
特別利益合計	13,225	61,450
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	5,381
貯蔵品売却損	—	9,003
事務所移転費用	10,696	—
固定資産売却損	—	1,547
有形固定資産除却損	406	1,147
減損損失	—	183
その他	—	3,791
特別損失合計	11,102	21,053
税金等調整前四半期純利益	68,045	123,805
法人税、住民税及び事業税	14,849	35,212
法人税等合計	14,849	35,212
少数株主損益調整前四半期純利益	53,195	88,593
四半期純利益	53,195	88,593

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	53,195	88,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,053	2,759
為替換算調整勘定	△707	27
その他の包括利益合計	1,346	2,786
四半期包括利益	54,541	91,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,541	91,379

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・パ ック事業 (千円)	意匠燃糸事 業 (千円)	計 (千円)				
売上高										
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,358,151	929,827	2,972,831	109,764	1,045,993	6,416,568	—	6,416,568	—	6,416,568
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	1,984	1,984	△1,984	—
計	1,358,151	929,827	2,972,831	109,764	1,045,993	6,416,568	1,984	6,418,552	△1,984	6,416,568
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	57,712	23,058	80,137	5,695	36,301	202,905	928	203,833	△163,640	40,193

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△163,640千円には、セグメント間取引消去975千円、のれん償却額22,738千円、各報告セグメントに配分していない全社費用141,877千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・パ ック事業 (千円)	意匠燃糸事 業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,268,644	757,405	2,929,003	99,561	912,441	2,244,845	8,211,901	—	8,211,901	—	8,211,901
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	71,304	—	—	—	—	—	71,304	1,890	73,194	△73,194	—
計	1,339,948	757,405	2,929,003	99,561	912,441	2,244,845	8,283,206	1,890	8,285,096	△73,194	8,211,901
セグメント利益	42,238	28,464	86,560	9,469	28,775	35,837	231,345	847	232,193	△171,412	60,780

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△171,412千円には、セグメント間取引消去△2,178千円、のれん償却額22,738千円、
各報告セグメントに配分していない全社費用150,853千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメン
トに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。